

**2016.11月**

# 品質月報

*Monthly Quality Report*

# 11月号 INDEX

**PAGE 3** ……品質方針

**PAGE 4** ……今月のトピックス

★ 今月のテーマは…  
博多駅前の道路陥没

**PAGE 5** ……品質状況

市場不良率推移 クレーム発生状況



SANSHIN GROUP



## 品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動をおこない、社会へ貢献してまいります。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめてまいります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守をとおして品質の向上につとめてまいります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネージメントレビューをおこない、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかってまいります。

平成26年10月1日  
サンシングループ

石井 宏宗



# 今月のトピックス

## 博多駅前の道路陥没

11月8日午前5時15ごろ、福岡市博多区のJR博多駅前で工事作業員から「道路が陥没した」と110番があった。福岡県警博多署などによると、市道が長さ約30メートル、幅約27メートル、深さ約15メートルにわたり陥没していた。同市消防局によると、現場付近のビルが停電し、その際に70代女性が転倒。体の右半分を打撲するけがをした。

### 【原因は？】

陥没当時、現場では市地下鉄七隈線の延伸工事が行われており、掘削面を補強しながら掘る「ナトム工法」で作業が進められ、地下約20～25メートルの岩盤層を工事していた。

岩盤の中に水が含まれていないかなどを確認し、1メートルずつコンクリートを吹き付けるなどして補強しながら掘削していたという。

市は掘削前に現場のボーリング調査を行い、地下水の状況や地質の安定性などを調べた上で問題は無いと判断していたと説明した。市は専門家の意見も聞きながら陥没原因を調べる。

福岡市交通局によると、現場では当時、地下30m地点で**市営地下鉄の延伸工事**中を行っている最中であつたとされ、**工事中に水が噴出したため**工事を中止。

博多署に要請して付近を**交通規制**してから**およそ5分後に道路が陥没**したことから、福岡市では工事と陥没に関連があるとみて、調査を進めています。

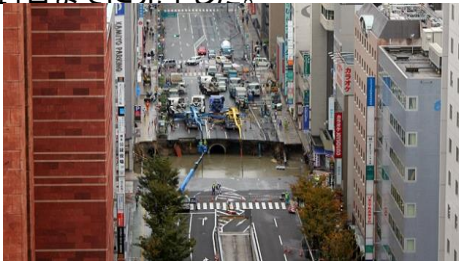
建設コンサルタントが公開している地質調査資料によると、福岡県博多エリアを含む旧海岸線は、13世紀の鎌倉幕府時代、元寇に備えて築かれた砂丘が広がっており、現在の海岸線はそれらの砂丘をさらに埋め立てた人口の埋立地である、となっています。

この福岡市博多駅前で道路陥没、実のところ、2014年時にも小規模ながら同様の事例が確認されており、前回の陥没原因は「立坑(土砂を防ぐ工事用の防壁)に土が流れ込んだこと」「地盤改良が不十分であったこと」などが原因として挙げられています。

今回のような大規模な道路陥没を再び発生させてしまった**施工状況や、市の管理体制、工事の受発注構造などにも問題**があるのかもしれません。

### 【復旧】

JR博多駅(福岡市博多区)前の大規模な道路陥没事故の復旧作業について、福岡市は9日、地表から約3メートルまで埋めた後、土中を通る送電線やガス、上下水道管などを修復する作業を本格的に作業を開始。5車線ある現場の道路の通行止めを解除する仮復旧は14日までに完了した。

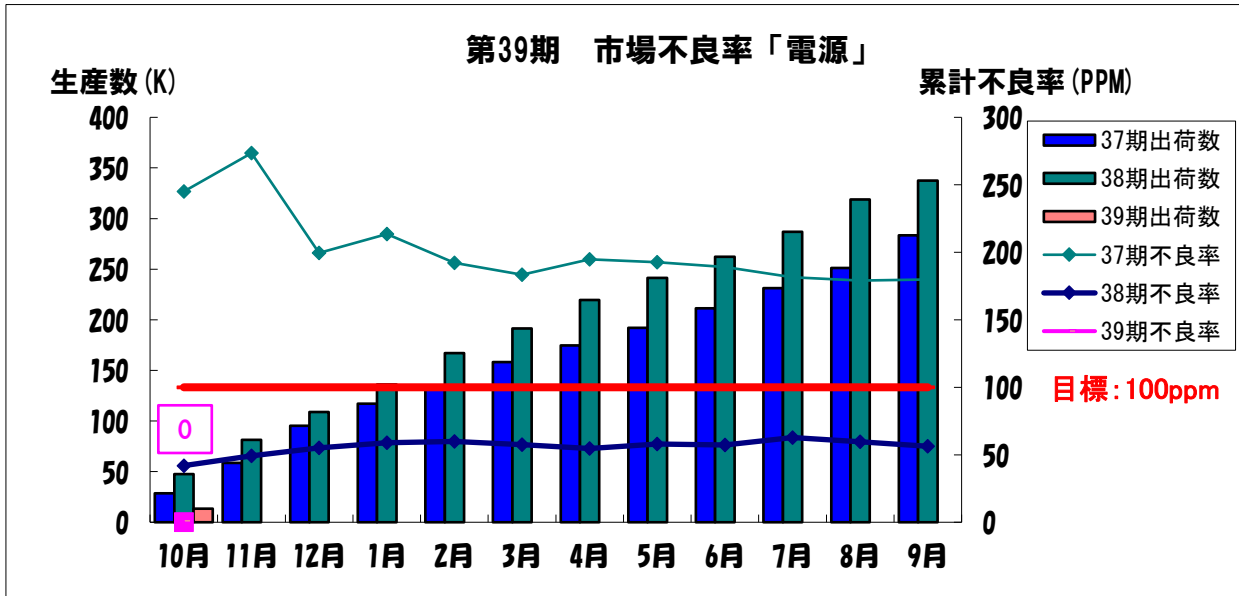


# 今月の品質状況

## 39期の旗印

納入不良率 目標.....100ppm

39期の累計不良率は、0ppm です。  
 市場不良累計 : 0件 客先クレーム : 0件



## クレーム発生推移

「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に  
 当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合

